孫倉見聞志

後編

拾五

へ遠13
2475
39

へ遠13
2475
39

茶磯榮

一

諸家系図考志或問之抜の

同緣

北条伊豆守氏綱の長

茶 六郎三郎氏綱の長

諸家系図考之抜の長

茶 三郎 後弘の年

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

且又尼御台の事すべらひるかをもしが
言語を絶しみかとし折柄に
幸ひの事と大目付時政の仰らなる
いまも助からば時政子息を呼て内
談ありて孫の義時が二男の朝光が装
束をまいらせしめきんなる牧の方
其後兵衛督を呼まして仰らし
実検が嫡子よしてと分るづさしめれ

かし再び支時政をさそ此義は時政
は猶外孫の忠時義年の所として祖
父なる人して謙ろぞて不審を起や
はりづ其時が猶御代をりつたそを
とおりてこの時謀し後難かき
すりきちすを手を罪き討とたに
自然遁まじく謙ゑこ猶こくだ
急ぎ忠時を召別一侍とせるまじ嫡家を

臨(のぞ)きさ其(その)ゝまてさて釈迦牟尼(しやかむに)仏(ぶつ)と申(まう)す

ゆかりし[illegible]王(わう)御(ご)父(ぶ)の[illegible]

成(じやう)道(だう)して中天竺(ちうてんぢく)を足(あし)[illegible]へ[illegible]

む中天竺(ちうてんぢく)迦毘羅(かびら)国(こく)がこゝなるおはしまして

いつも清(しやう)浄(じやう)もなりながら[illegible]

[illegible]

[illegible]の[illegible]へ[illegible]と[illegible]

い[illegible]の[illegible]よりて文(もん)の

浄飯王(じやうぼんわう)へ我(われ)がこもるところ[illegible]

のくるる太子(たいし)の[illegible]を[illegible]

[illegible]

母(はゝ)の[illegible]て[illegible]

さんとの[illegible]や[illegible]

母(はゝ)が命(いのち)をとして[illegible]

[illegible]のしみとなりて[illegible]

[illegible]の[illegible]のしみと[illegible]

あまつさへ梶原がざんげんによりけれバ
時と力およばず母ハ平家へいくゐいりそみつひ
ゆづきさうなく平家ハ君の臣下なり
母諸共にしてはりしてまつりしつきりとぞふ
なおかくれバ御勘気にまかりなり
ども君の御ゆるしかきなく浪人
くるしきも謀叛の命なくバ頼て浪人
人とおもふべしと道理なり時政

御教書を出しつかはしみもしうバせくと
ちみとうらけとて平家謀叛の代
弟とうてきしる義経に平家ハ謙
宗のはからいはくバおもひあつく
頼朝ぞとえらして立る世へ謀叛に筆とらん
くるしき[illegible]をしける一騎[illegible]し
万らくべくとの御よみなりしも折ふし
金[illegible]長[illegible]御所[illegible]見[illegible]

[illegible]
[illegible]
日[illegible]小金[illegible]
[illegible]
[illegible]

らと慎軍のいつわりをたつとこと
なりとこそ一新陰の芸能金をも
まよはして後生のうんをあらとく
くるのごく俗の明はてとこと見
後たるべし愚僧ごとき陰の仏者
を師匠陰の師匠と崇まと平胃を
見なして中陰の陰よりおれば
意の邪をよりんで六師匠陰の師

師匠と仕うるを一義して後生の
命をばらうとこころの陰の人孩の師
て愚今教者とは
そこ師匠一一嘲加俗つくるを
しきいりもりはぐ三陰いと差羊して
只鬼ともかりんだ元教祖の師を
命をばらうづくとのの外を見いまら
羊もざらしいつども説法ひとこと

又ハ禅定ふかうまおんもんにして古徳の
義をのみたのミにせず尽くる所なき事業人
の小草して筆附るに由比が漁りし沈
みさせし白子のうちを見るに草を石
鐫けるに書き残る俳りけむ事を保
ちしゃうふかしぬ詩つけぬ事ありし其の
らんとて思ひ給ひしなるに俳の筆情
ハ鬼ちからを入さし一ついで矢の風を揚し

て立かへりつくるに新たらしく作た明い理を軽く人の風
愁からんとのがれあらて名をもとめて空気
のふとし所詮筆さへ後よりにたらぬかぎりし
鬼かんとさうるに此たての俗さうりと
俳名あるうらしふもの所がら年宝々と
言中より本道をきて集さしき新豊
ろうかひ年保をとるにいうとせのまふい
称を書うき世おとろへ一せんがうきいとし作

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

こゝに小沢作之丞の嫡子勝之進といへる
らんしとに重宝ありし大学は七歳
八かんとに切支丹の穿鑿ありし強き力とく
馬上の達者なる男の義ともの手きゝを
うけたまはり作之助小沢が三百石を給はり
かの小沢はいふに三百石をつゝてみける
所へ清水中主(?)の微塵にうけ細き疵
なしとてかの我ともしと此ほか

陶につゝきて刎
是付て時節に伴せて名山をよりと
陰陽の史をしらせて御前へてつ
命しかぐ仁義の主君かれた
思案の上のかんにて怒りし
今までまとさだむるに敵
夜主従が気儘の後主君の機嫌なん
随かとしおそれまかりし御目見の

惣代として老人に讒し
三保先生の草稿来らしめば隆慶
は大の近江路せんとの深思へし
ひらとさるは道具の方よ町
にしるしてけ引を勝しいふ手
明方はいふて丸山六郎三保
ゆふとおもひむるなし業を存
来るに女へ頭領手傳のみん中殘分

道にてあへ金銀気中と逢げて
浮気ものどもはしころなりけかの
先徒事ととなくて清節を語
つんで頭のごときをもつてゐるこそ
なりし作名日山保がともがら味方
仰なげましとりても三保の勇猛
にかなりて縁をきるところへ一門家
らんで加賀もしけへ勝負を得べく

ろしうの剣

時平二尉平緑くい三郎ゆかりの精霊の
孫ひるまかな将しめのはな安然て
こ部へて加賀守へとせのひとりけ
太閤の北条あやをいつまも節て主従を
神んとなるそのかりもしくにたまそう
祖どろつきあい隠者の不届まて程し
みなをと猛もんて合計りしまるとその

みぐんくちじ失て主計しじまも忠節
まかく日ま重せんもさ中の謀ひかる道
両将もむらんととかぐ代本郎良とみる
ま十余ついの討死しけれども主従の義の
の部とうすもむひ信心の好けり益
さ本郎のなく かりあまてい王籍子及
だびみんしふがうもちえくありともに此
所をと切腹みま死しけつかえても

恩愛(おんあい)の御なごりのつきぬよとなげくば
孝(かう)礼(れい)のためにて父(ちゝ)と一所(いつしよ)に討死(うちじに)しのみべし
所領(れいりやう)をいづれの所(ところ)にもつたへ候はゞまいらせむ
名家(けけ)のためにて御事(おんこと)をも存(ぞん)じして討死(うちじに)あるべし
覚悟(かくご)を定(さだ)めてまくしもとゐる敵中(てきちう)へ
かけ入(いり)けるとぞ思(おも)ひしに若(わか)八百(はつひやく)余(よ)騎(き)
ましし切(きり)たる討取(うちとり)まくさ討(うち)取(とり)
が其身(そのみ)今(こん)度(ど)のたゝかひにもうたれし樋口(すいしよ)の

家来(けらい)と諸共(もろとも)にしゝこゝろに討死(うちじに)
せられば討(しやう)儀(ぎ)を足まではのけりと馬(た)
上(じやう)して陽(ようひ)のうちと(おひ)おひやきらと経(けん)する
偏(へん)りけらくゝ逆(ぎやく)さまありて廉(れんれ)
て死(し)しけるて天(てん)陽(ようれ)のまつりを
のちのしるしが汁(しる)陽(じやうかき)恭(きやうひ)しんへ堂(だう)を
うしなひつゝまくさ離(り)
べし

鎌倉殿重忠へ感状の文
并　重忠御返事

抑木曽義仲近江国粟津において討取しかのみならず
しかも其節の先かけありて首を取る事重保
が前とぞ一の谷をはせやぶり平家の城
を焼の功と云一ノ谷にて今日押寄るも
只一途の中におゐて諸人に先時

廣と申侍として畠山庄司清重
千葉介常胤太郎左衛門
土肥次郎実平熊谷次郎直実
平山武者所季重梶原源太景季
三浦介義澄和田小太郎義盛
佐々木四郎高綱宇都宮弥三郎頼綱
熊谷次郎直家毎度の御先懸
中条次郎家長同平次兼康

[illegible]
[illegible]
[illegible]
軍兵三百余騎にて
[illegible]
[illegible]
のみならず又平氏此時
政邦君よりたてまつる軍勢の
[illegible]
[illegible]
[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]の[illegible]して[illegible]
[illegible]の[illegible]
[illegible]
[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

べ一部屋の部屋の[illegible]玉い[illegible]て
いくぐらくらく式[illegible]部屋の[illegible]
よ部屋[illegible]も[illegible]部屋[illegible]
[illegible]我が[illegible]
[illegible]部屋の
[illegible]部屋[illegible]
[illegible]部屋[illegible]
[illegible]部屋[illegible]
[illegible]部屋[illegible]
[illegible]部屋[illegible]

一部屋[illegible]合部[illegible]部屋[illegible]
[illegible]部屋[illegible]部屋[illegible]
[illegible]部屋[illegible]
[illegible]部屋[illegible]
[illegible]部屋[illegible]
[illegible]部屋[illegible]
[illegible]部屋[illegible]
[illegible]部屋[illegible]
[illegible]部屋[illegible]
[illegible]部屋[illegible]
[illegible]部屋[illegible]

[illegible]
[illegible]
[illegible]

[illegible]
[illegible]
[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]